

景気対策3段ロケット
～総額75兆円事業規模の対策～

平成21年3月4日現在

21年度予算・税制改正

(平成20年12月24日概算決定、
平成21年1月19日提出)

〔「生活防衛のための緊急対策」
37兆円〕

2次補正予算

(平成21年1月27日成立、実行中)

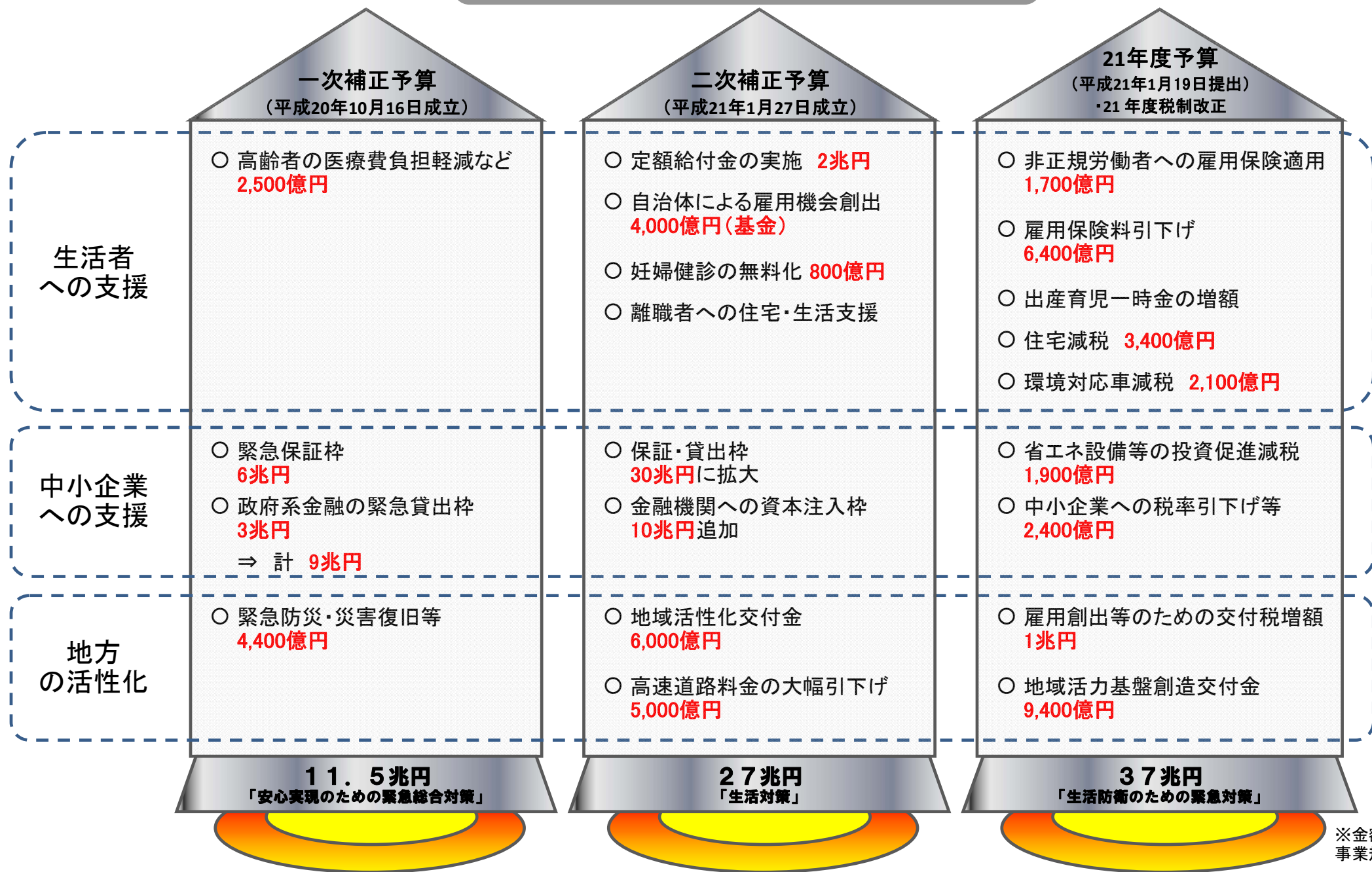
〔「生活対策」
27兆円〕

1次補正予算

(平成20年10月16日成立、実行中)

〔「安心実現のための緊急総合対策」
11.5兆円〕

3段ロケットで景気を支えます ～総額75兆円の対策～



※金額は事業規模

国民の暮らしを支えます

① 雇用対策

離職者への住宅・生活支援

- 引き続き住宅を無償で提供する事業主への助成
(1人当たり1ヶ月4~6万円、6カ月まで)
- 雇用促進住宅
(約1.3万戸)での受入れ



派遣労働者等を正規雇用した事業主への助成

- 派遣労働者、内定を取消された学生、年長フリーターを正規雇用した事業主への奨励金
(1人あたり50~100万円)



雇用創出のための基金を創設

- 地方公共団体に4,000億円の基金を創設

② 定額給付金の実施

1人12,000円
65歳以上・18歳以下の方には20,000円を給付。

【例】小学生が2人いる4人家族には64,000円



③ 安心のできる出産の支援

妊婦健診の無料化

無料健診 : 5回 ⇒ 14回

出産育児一時金の増額

来年1月から3万円増えて38万円、10月からは42万円に

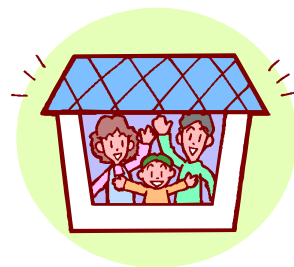


④ 減税

住宅ローン減税

過去最大600万円の減税

(自己資金による建築・改築にも)



自動車減税

環境にやさしい自動車に大幅減税(自動車重量税・取得税)

【例】

(車両200万円、重量1.3トン)

一般の自動車:
14万6,700円

ハイブリッド車等:
0円



「重要課題推進枠」（3,330億円）を活用した予算配分の重点化

～今を生きる国民に安心を、子どもたちに明るい未来を～

生活防衛

社会保障

・医師確保・救急医療対策 304億円

- 救急医療機関への支援充実、ドクターヘリの配備地域の拡大



・難病対策 76億円

- 難病の原因究明、治療法の研究

・新型インフルエンザ対策 69億円



国民の安心

・消費者行政の強化 33億円

- 消費者庁の創設



地方の底力

・食料自給力の向上 630億円

- ①水田での麦、大豆、飼料作物等の作付拡大、
②耕作放棄地の解消を支援

